

テストベッドネットワーク 推進ワーキンググループ

[第二回会合]

テーマ: JGN2plusの利用紹介

2008年10月1日

エフ・エー・システム・エンジニアリング株式会社

中村康則

利用事例紹介

- '07 6月 保育園園児に“いかのおすし”遠隔双方向指導
:[FASE20周年記念]
- '07 11月 四国JGNⅡセミナー:[松山道後メルパーク]
- '07 10月～'08 3月 小学校間遠隔交流双方向実証実験
[味酒小学校(松山)～内町小学校(徳島)]
- '08 6月 URCF総会 立体ハイビジョンIP伝送:[大手町サンケイプラザ4F]
- '08 6月 IMC Tokyo立体ハイビジョンIP伝送
:[朝日放送様ご協力]
- '08 7月 NICT小金井公開 立体ハイビジョンIP伝送
:[NICT小金井 Infanoidロボット]
- '08 8月 ケーブルテレビ局間における番組コンテンツ(俳句甲子園)
伝送の効率的な手法と最適化:[愛媛CATV様]
- '08 9,10月 CEATEC JAPAN 立体ハイビジョンIP伝送
:[松山道後坊っちゃん列車]

BBイントラネット利活用～保育園園児に“いかのおすし”遠隔双方向指導

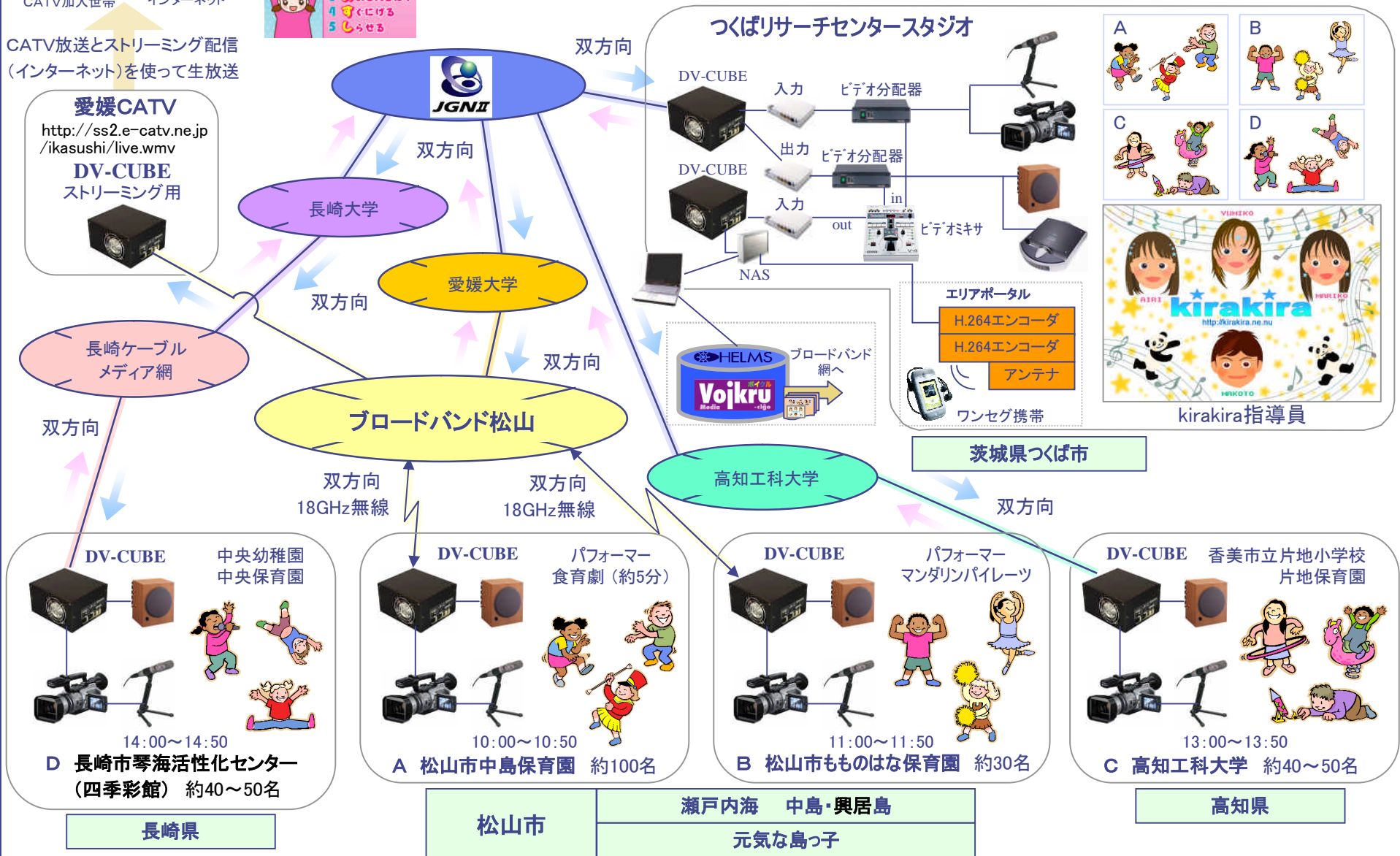


CATV加入世帯 インターネット
CATV放送とストリーミング配信
(インターネット)を使って生放送



つくばリサーチセンタースタジオから送られてくる遅延のない
双方向の音楽と高精細映像で子供達が“いかのおすし”を学習します。

2007年6月11日通信テスト
2007年6月20日本番



<イベント実施体制>

主催: 松山市、エフェーシステムエンジニアリング株式会社 (FASE)、JGN II 四国連絡協議会
後援: 四国総合通信局 協力: NICT



共催: 株式会社愛媛CATV、株式会社長崎ケーブルメディア、愛媛大学、高知工科大学、長崎大学、株式会社ヘルムス、エリアポータル株式会社

松山島しょ部・保育園——茨城・音楽グループ



プロジェクターで映し出された「kirakira」のメンバーの振り付けを見ながら踊る中島保育園の園児ら

遠くに行いても一緒

茨城と結んで「いかのおすし」を習おう。松山市島しょ部の二保育園で十日、国内各地を光ファイバー網で結ぶ超高速ネットヘッドネットワーク(JGN2)と地域イントラネットを使い、園児が双方向通信を体験するイベントがあった。市などが主催した。

超高速ネットで交流 ダンスや会話楽しむ

イベントがあったのは中島保育園(同市中島大浦)と、ももはな保育園(同市由良町)。JGN2を運用する独立行政法人情報通信研究機構の茨城県こは市にあるスタジオに、全国で活動しているボーカルグループ「kirakira」の三人がスタンバイ。JGN2のアクセスポイントの愛媛大、光ファイバーネットワーク「ブロードバンド松山」を通じて、園児らに防犯ソング「いかのおすし」の振り付けを教えた。中島保育園(浜田久美子園長、三十七人)では園児や松山北北高中分校生、地域住民ら約八十人が、プロジェクターに映し出されたkirakiraのメンバーと交信した。地元出身のYumiko(ゆみこ)さんがあいさつすると、会場から拍手も。メンバーと会った後、園児らは不審者から身を守るノウハウを歌った「いかのおすし」の振り付けを教わり、画面の中のメンバーと一緒に音楽に乗り楽しんだ。園児の橋本七海ちゃん(五)は「お姉ちゃんたちと一緒に踊れて楽しかった」と話していた。

園児対象 遠隔双方向で防犯教室

FASE



【松山】エフエーシステム エンシニアリング(FASE)E、松山市、中村康則社長、089・931・2886)は、松山市の離島などで、保育園児らを対象に地域公共ネットワークを活用した遠隔双方向防犯教室(写真)を開いた。松山市とJGNⅡ四国連絡協議会との共催で、園児らに防犯を呼びかける「いかのおすし」(知らない人に、ついて行かない、乗らない、大声を出す、すぐ逃げる、知らせる)運動の一環。会場は松山市の中島と興居島、それに長崎県、高知県の4カ所。茨城県つくば市のつくばりサーチセンタースタジオと愛媛大学、長崎大学、高知工科大学が接続する情報通信研究機構の地域公共ネットワークJGNⅡ網経由で各会場を結んだ。会場にはFASEのインターネット・プロトコル(IP)伝送装置「DVICUBE」を設け、双方向で音楽や映像を提供した。同社は同装置の活用を提案するため各種イベントを展開している。

2007年7月2日(月) 日刊工業新聞掲載

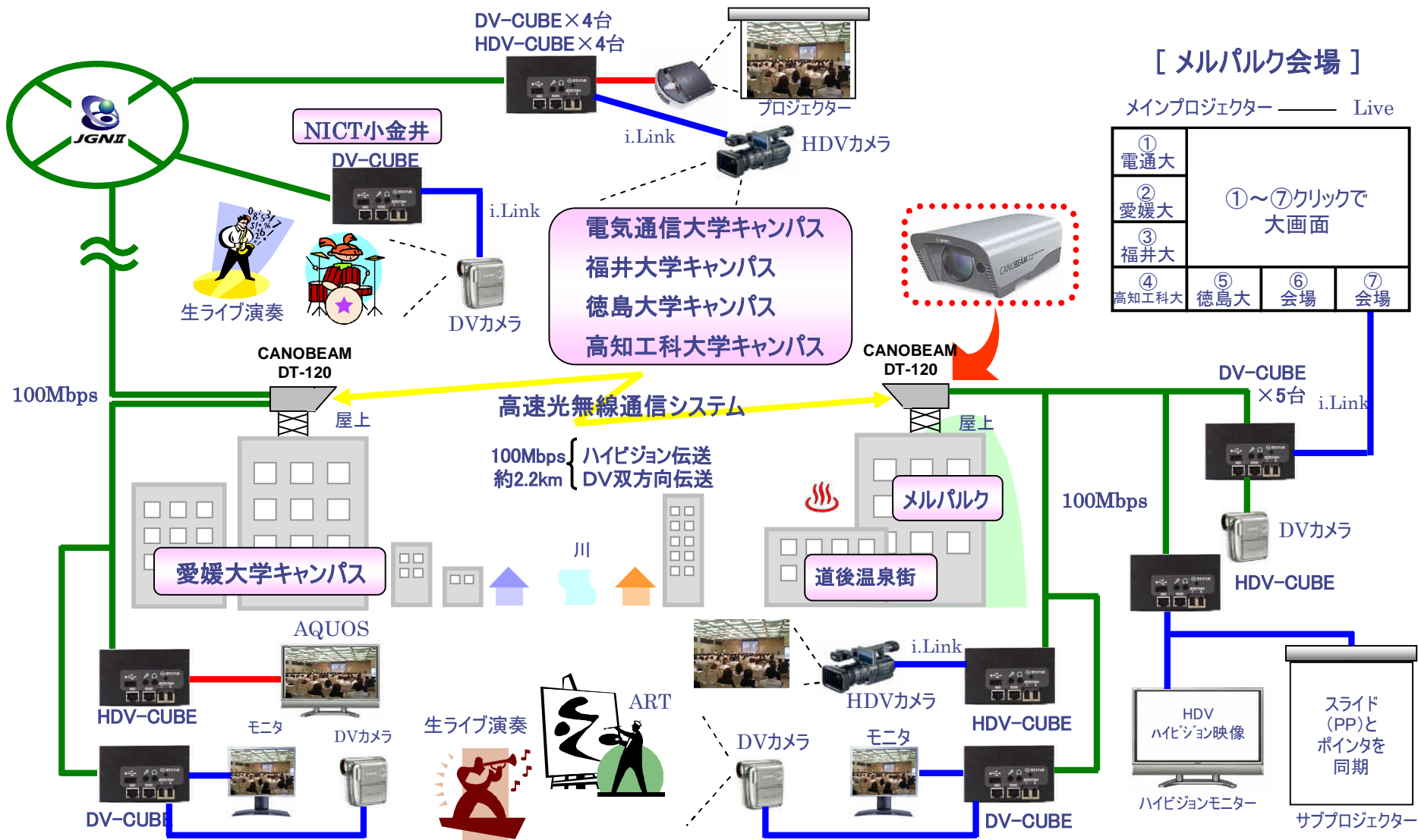
◆下校中の女児に声かけ腕引く張る 四国中央署は十一日、暴行の疑いで四国中央市金田町、土木作業員信藤健一(容疑者)を逮捕した。調べでは、信藤容疑者は十九日午後五時四十分ごろ、同市内の市道で、一人で下校中の小学六年女児に声をかけ、腕を引く張るなどした疑い。女児が抵抗したため逃走した。余罪を追及する。女児の通う小学校では数時間前に不審者対応訓練をしたばかりで、女児は信藤容疑者の顔や軽乗用車のナンバーを覚えており、教諭

をを通じて同署に通報した。

2007年6月22日(金) 愛媛新聞掲載

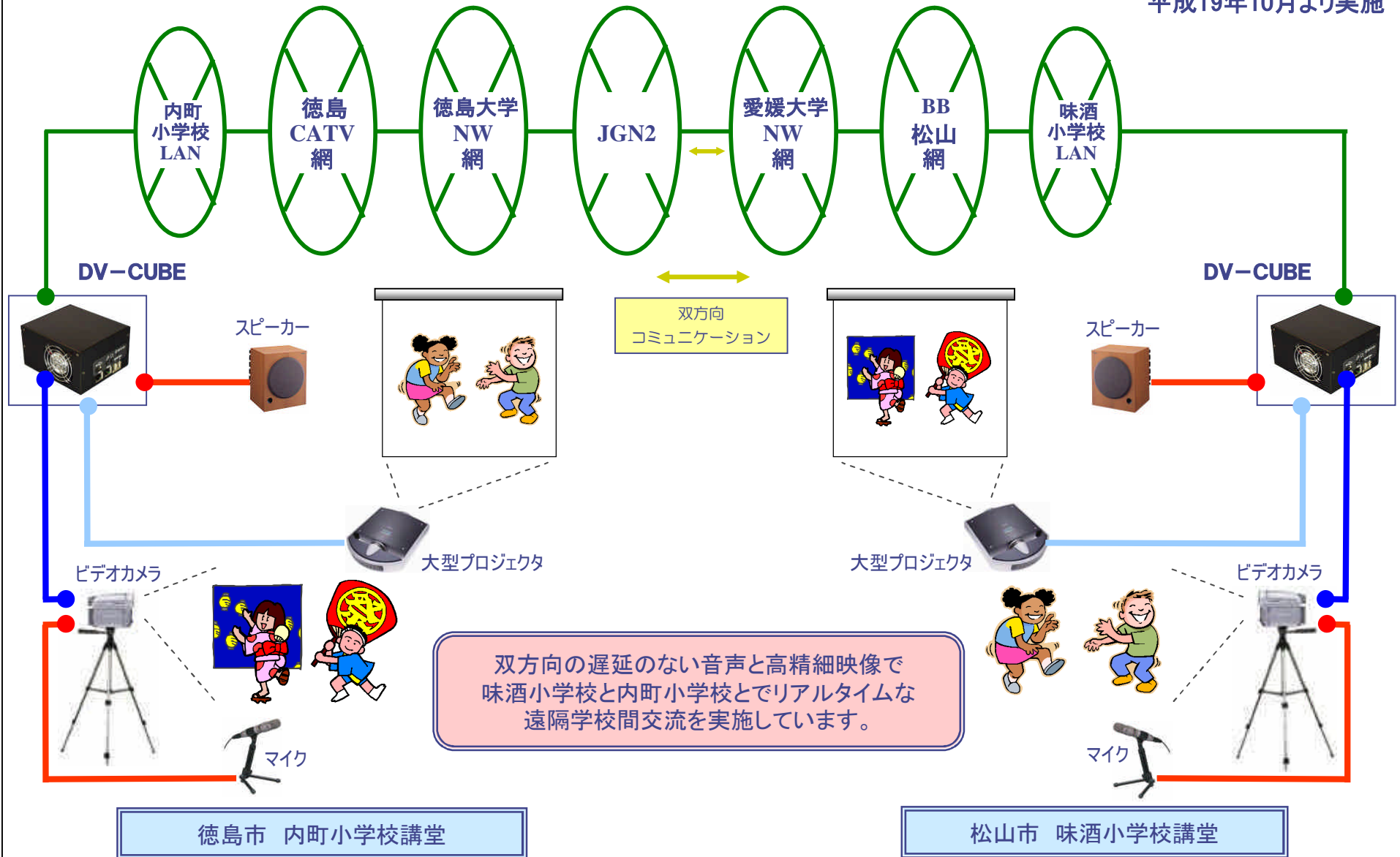
キャノビーム活用例 (HDV, DV伝送) [四国JGN IIセミナー概略系統図]

平成18年11月22日 場所:道後・メルパルクMATSUYAMA



JGN2を使った高帯域P伝送による小学校間遠隔交流双方向実証実験風景

平成19年10月より実施

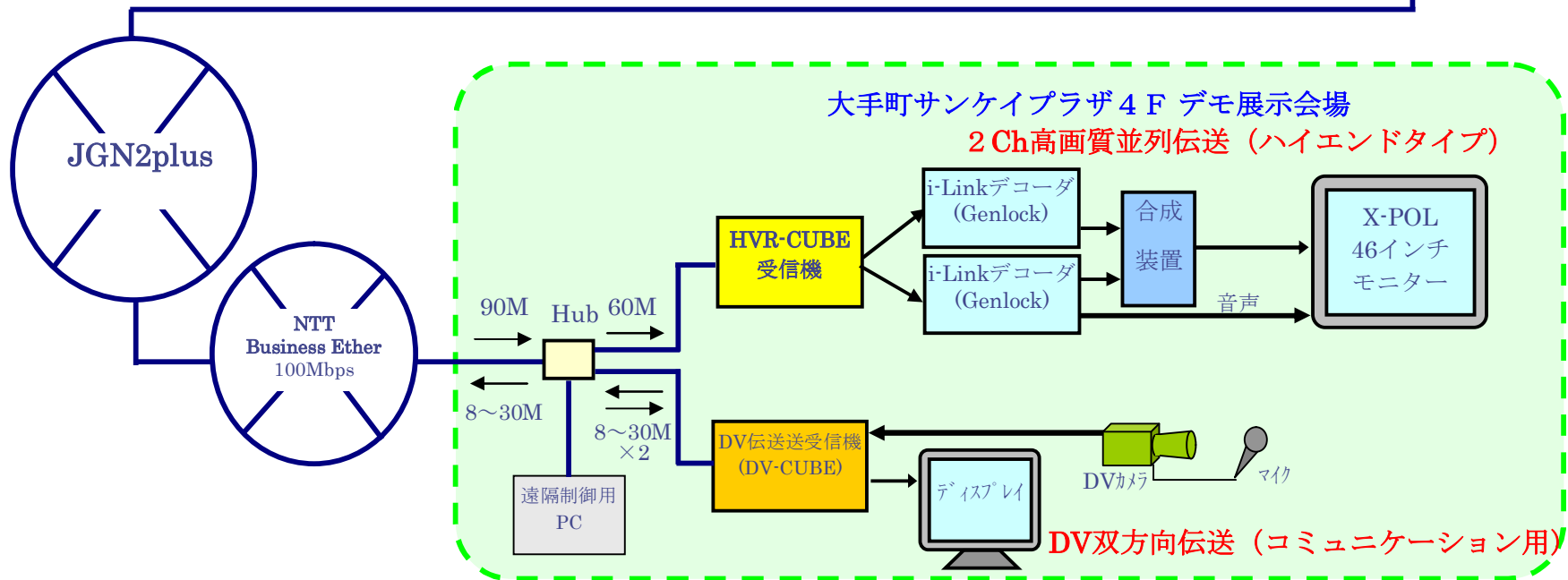
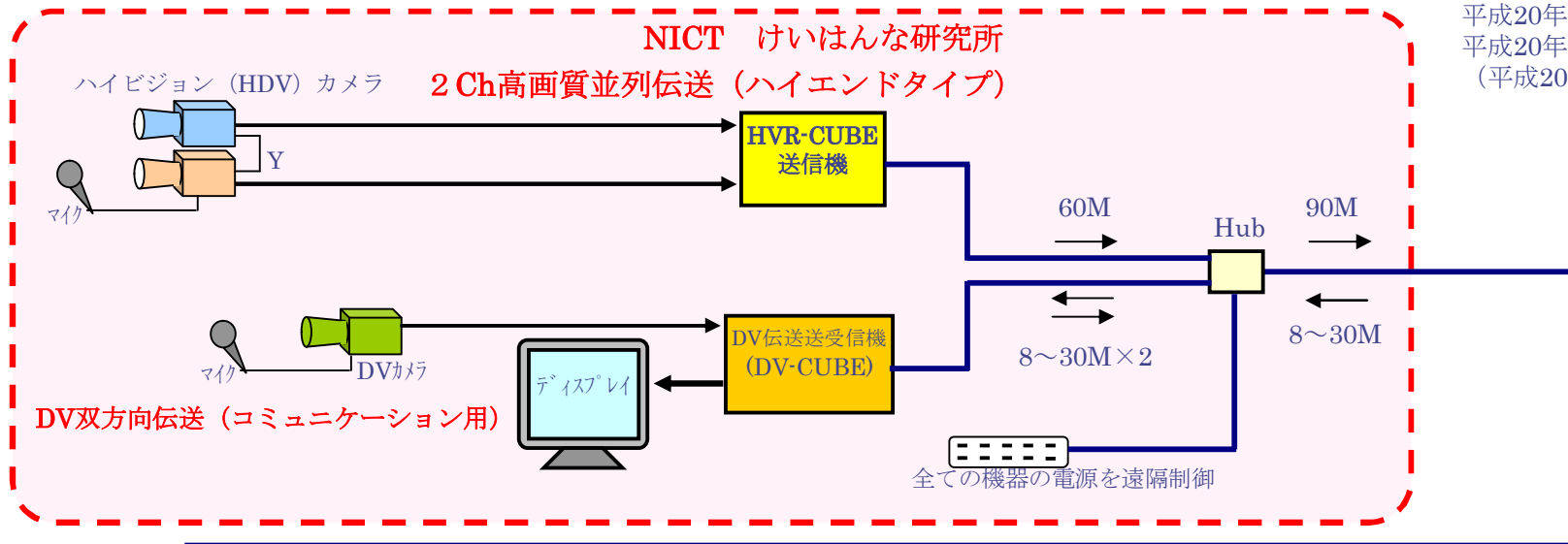


小学校間交流



《URCF定期総会デモ展示システム構成図》立体映像伝送作業班

平成20年6月3日 準備
 平成20年6月4日 本番
 (平成20年5月22日作成)



URCF普及促進部会 立体映像伝送(JGN利用)作業班

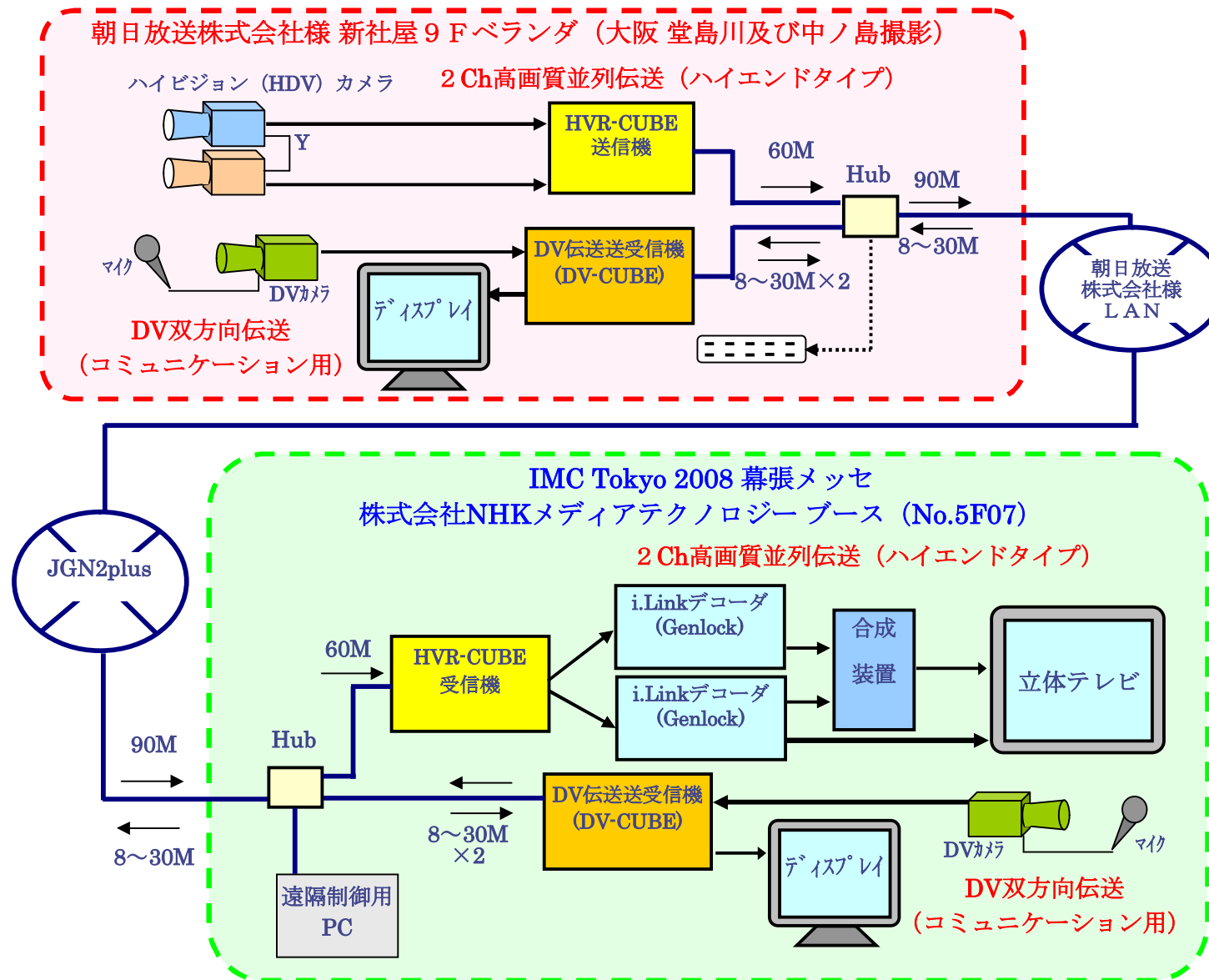
《IMC Tokyo 2008デモンストレーションシステム構成図》

高画質ステレオ映像伝送(IPによる2ch並列伝送:ハイエンドタイプ)

株式会社NHKメディアテクノロジー略称MT

株式会社アスナ略称アスナ

FAシステムエンジニアリング株式会社略称FASE

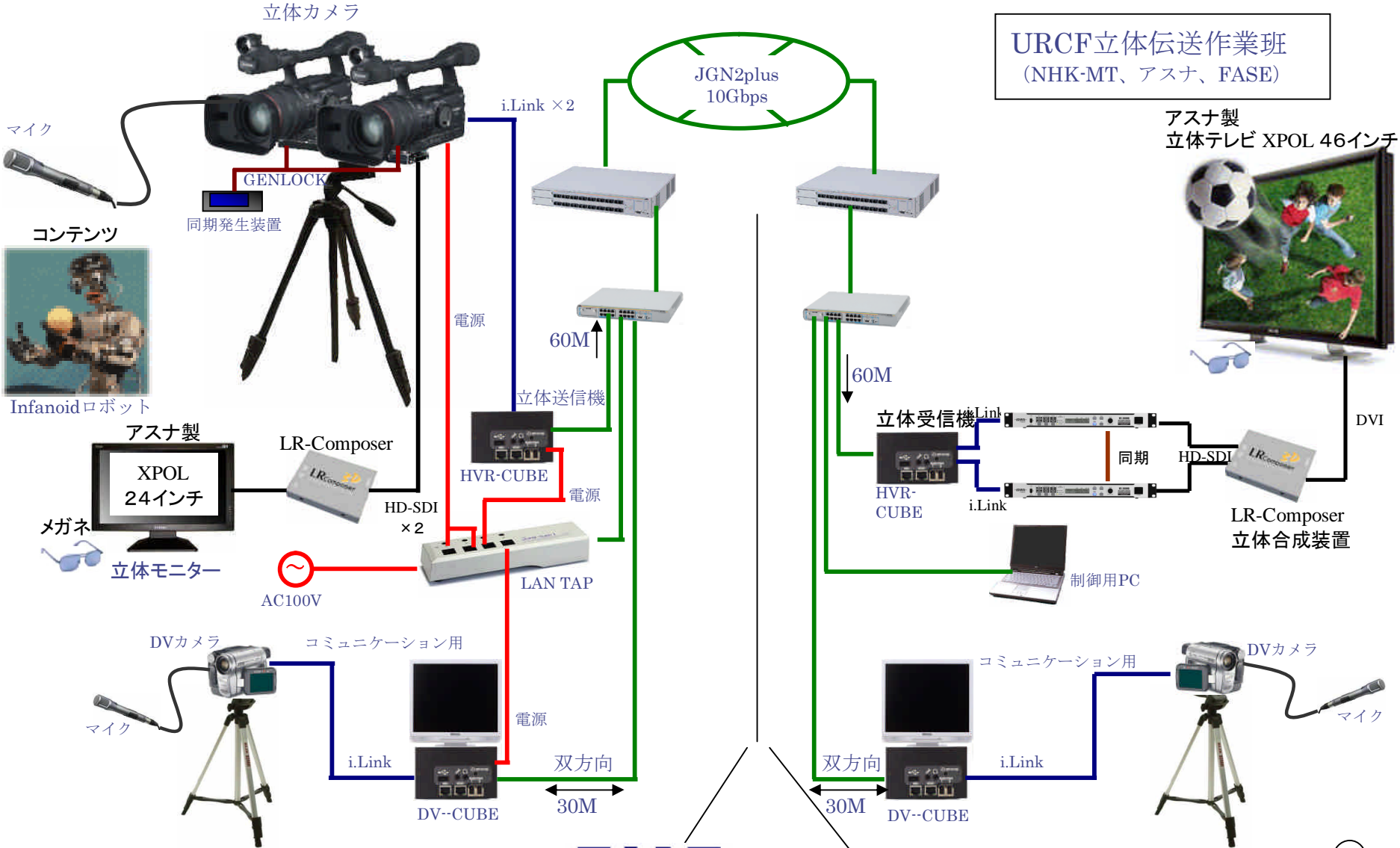


期間
2008年6月11日~13日
URCF-IMC

立体ハイビジョンIP伝送 NICT小金井公開実証実験 2008年7月25、26日

NICTけいはんな研究所
超臨場感実験施設

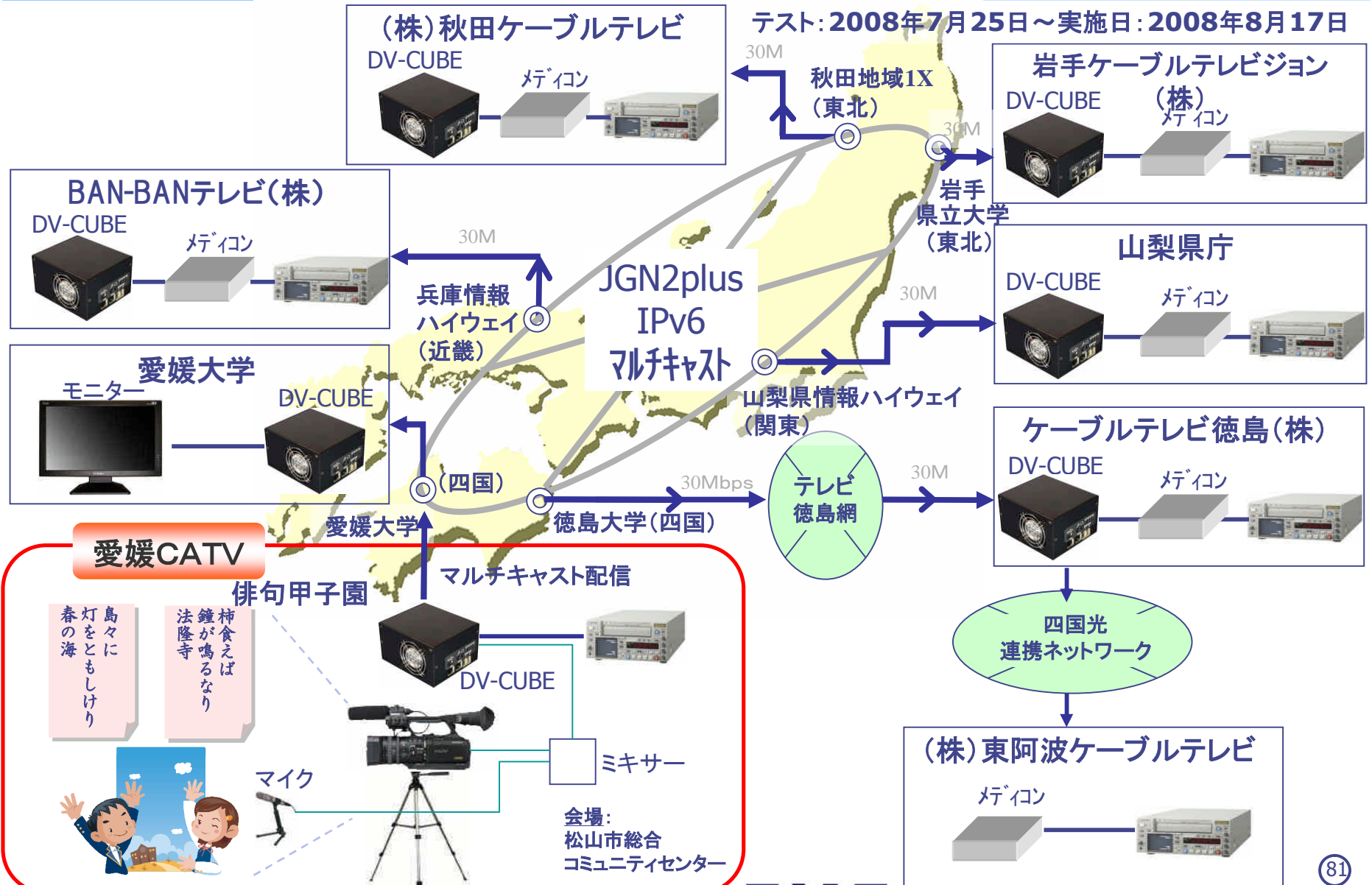
NICT小金井（本部）
ユニバーサルメディア研究センター



URCF立体伝送作業班
(NHK-MT、アスナ、FASE)

ケーブルテレビ局間における番組コンテンツ(俳句甲子園)伝送の効率的手法と最適化の研究

テスト: 2008年7月25日 ~ 実施日: 2008年8月17日



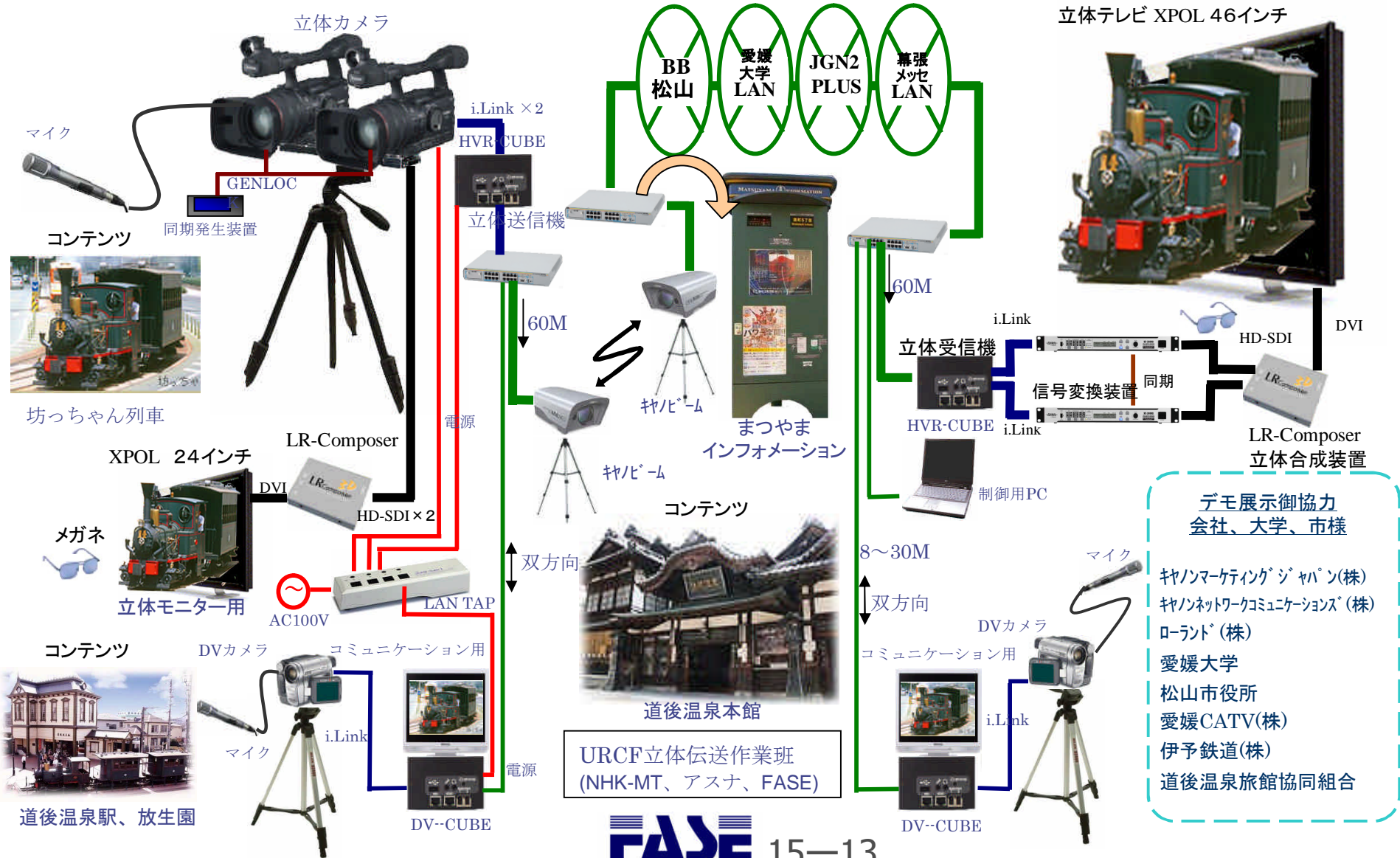
URCF: その場にいるような感動と感覚を与え、深く印象付ける事が可能



URCF立体映像伝送作業班 立体ハイビジョンIP伝送実証実験 一道後坊っちゃん列車のLive中継

愛媛県 松山市
伊予鉄道道後温泉駅周辺

幕張CEATECデジタルネットワークステージ
NICTコーナーブース



- デモ展示御協力
会社、大学、市様
- キヤノンマーケティングジャパン(株)
 - キヤノンネットワークコミュニケーションズ(株)
 - ロランド(株)
 - 愛媛大学
 - 松山市役所
 - 愛媛CATV(株)
 - 伊予鉄道(株)
 - 道後温泉旅館協同組合

URCF立体伝送作業班
(NHK-MT、アスナ、FASE)

CEATEC JAPAN 2008 立体ハイビジョンIP伝送実証実験(立体カメラ設置側)

場所：幕張メッセ
2008年9月30日 (火) ~10月4日 (土)



JGN2plus利用促進に思う事

1. JGN2plusに接続するための**各地域のインフラ構築**の困難さ
2. アクセスポイントの**帯域を増やして欲しい**
3. **ラストワンマイル**のNW接続法
4. **業界間**を超えた人的ネットワーク作り
NW ← 工学部. 文学、医薬等 ⇒ APニーズ
5. **ベストエフォート**という言葉の理解、信頼性がない
6. 社会問題化している**医療・福祉分野**(病院、
介護施設等)への優先NW接続
7. AC100Vコンセントと同じように、どこでもつながる
IPコンセントが必要